第27回秋田県マスターズサッカー大会
兼JFA全日本0-40・50・60・70サッカー大会東北大会　秋田県予選
実 施 要 項

１．名 称　第27回秋田県マスターズサッカー大会兼JFA全日本0-40・50・60･70サッカー大会東北大会秋田県予選

２．主 催　一般社団法人秋田県サッカー協会

３．主 管　一般社団法人秋田県サッカー協会シニア委員会

４．協 賛　JFA Youth & Development Official Provider 株式会社モルテン

５．日 程

開催日：　2026年7月11日（土）～7月12日（日）

会 場　：　秋田県男鹿市

①男鹿市陸上競技場［天然芝］　　②男鹿市球技場［人工芝］

組合せ　　：　秋田県サッカー協会シニア委員会にて抽選を行い決定する。

代表者会議：　実施しない。

開会式　　：　実施しない。

６．参加資格

(1) チームの参加資格

① 0-40・0-50の部は日本サッカー協会に「シニア」種別で加盟登録した単独のチームであること。

② 0-60・0-70の部は日本サッカー協会登録選手によって構成されたチームであること。
複数チームの選手によって構成されたチームを認める。（混成・選抜を認める）

(2) 選手の参加資格

選手は、単独チームの複数カテゴリーへのエントリーを認める。

(3) 選手の年齢基準日は、2026年（令和8年）4月1日

① 0-40の部は、1987年（昭和62年）4月1日までに生まれた選手であること。

② 0-50の部は、1978年（昭和53年）4月1日までに生まれた選手であること。

③ 0-60の部は、1968年（昭和43年）4月1日までに生まれた選手であること。

④ 0-70の部は、1958年（昭和33年）4月1日までに生まれた選手であること。

７．参加チーム数とその数

・0-40の部：　４チーム（7/11、12開催）　　・0-50の部：３　チーム（7/12開催）

・0-60の部：　４チーム（7/11、12開催）　　**・0-70の部：　２チーム（7/12　２試合で代表決定）**

８．競技方法

(1) 参加チーム数決定後にリーグ戦方式またはトーナメント方式により順位を決定する。

(2) リーグ戦方式での勝者を決定する方法は、下記の通りとする。

※勝ち点は､勝利3点、引き分け1点、敗戦0点とする。

①全試合での勝ち点

②全試合での得失点差

③全試合での得点

④当該チーム同士の対戦における勝ち点

⑤当該チーム同士の対戦における得失点差

⑥当該チーム同士の対戦における得点

⑦反則ポイント（イエローカード：１ポイント、イエローカード累積退場：３ポイント、
レッドカード：４ポイント、イエローカード＋レッドカード：５ポイント）の少ないチーム順

⑧抽選(当該チーム代表者の立会による)
抽選は、当該チーム立会いの上実施する。
抽選方法はくじ又はコイントスにより行う。その抽選方法は大会運営側で決定する。

(3) トーナメント戦方式で試合時間内に勝敗が決定しない場合は、ペナルティーキック方式により決定する。ペナルティーキックは両チーム５本ずつ行い、勝敗が決しない場合は決するまで行う。

９．競技規則

(1) 大会実施年度の本協会「サッカー競技規則」による。

(2) 0-70はスライディングタックル及びショルダーチャージは禁止とする。

10. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

天然芝および人工芝フィールドにて行う。なお、人工芝フィールドで行う場合は、原則「FIFAサッカー芝品質コンセプト認証フィールド」または「JFA ロングパイル人工芝 公認ピッチ」とする。尚一つのチームが連続して人工芝使用となることをなるべくさけるものとする。

(2) ボール （各チーム持ち寄りのこと）

0-40・50：モルテン検定球5号『 ヴァンタッジオ 4900 』 （品番：F5A4900 ）

0-60：モルテン検定球5号『 ヴァンタッジオ 3050 』 （品番：F5A3050 ）

0-70：モルテン検定球5号『 ヴァンタッジオ 3060 』 （品番：F5A3060 ）

(3) 競技者の数

①競技者の数：11名

②交代要員の数：特に制限しない。

③すべてのカテゴリーで、人数・回数に制限なく交代を認める。

（一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。）

(4) テクニカルエリア ： 設置しない。

(5) 競技者の用具

①ユニフォーム

a. 本競技会に登録した１着以上のユニフォーム（シャツ、ショーツおよびソックス）を試合会場に持参し、着用しなければならない。（２着以上の持参が望ましい）

b. ユニフォームのデザイン、ロゴなどが異なっていても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。（ビブスなども可）

c. ゴールキーパーユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でもよいものとする。

d. 主審は、対戦するユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいときは、両チーム立会いのもとに、その試合においていずれのチームがビブス等を着用することを決定する。

e. ソックスにテープまたはその他の素材のものを貼り付ける、又は外部に着用する場合、ソックスと同色でなくてもよい。

f. アンダーシャツ・アンダーショーツおよびタイツの色は問わない、ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

(6) 試合時間

①試合時間 ： 0-40・0-50・0-60の部 50分（前後半25分）

0-70の部 40分（前後半20分）

②ハーフタイムのインターバル ： 原則として５分（前半終了から後半開始まで）

③アディショナルタイムの表示 ： 行わない

(7) マッチコーディネーションミーティングは実施しない。

必ず対戦チーム責任者により試合前までに両チームのユニフォームを決定すること。

(8) その他

①審判は、各チーム審判員を５名必ず帯同し参加申込書へ記載する。第4の審判員もチーム帯同審判員で行う。

②負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。
③眼鏡：プラスティックあるいは類似の素材でできたスポーツメガネ以外は使用禁止とする。
④チームベンチ：ピッチ上本部からピッチに向かって、
左側・・・対戦表の左に記載されているチーム
右側・・・対戦表の右に記載されているチーム

11. 懲 罰

(1) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
(2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
(3) 本実施要項の記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

＊対戦チームのプレーヤーや、レフェリーなどにも、友情と尊敬とリスペクトをもって接しプレーする。

12. 大会参加申込

(1) 参加登録人数は、監督を含め特別制限をしない。
(2) 参加チームは、所定の申込用紙（データ形式）に必要事項を入力の上(3)宛にデータを送信する。
(3) **申込期限：2026年6月19日（金）**

申込先　　メールアドレス：home2007shigenori@yahoo.co.jp　　佐藤重徳　宛

携帯　０９０－４３１２－０９１８

13. 参 加 料

(1) 参加チーム数により大会が1日の場合は1チーム 10,000円　大会が2日の場合は1チーム20,000円
(2) 支払方法は、下記口座に７月３日（金）までに振り込むこと。

（参加チーム数確定後、参加チームへ金額を報告します。それから振り込みをお願いします。）

銀行名：秋田銀行（０１１９）　　秋田市役所支店（１１２）
口座番号：普通預金　１０７４９８２
口座名義人：　一般社団法人秋田県サッカー協会　会長　安井誠悦（ﾔｽｲ　ｾｲｴﾂ）

14. 選手証

(1) 大会当日各チーム第一試合６０分前に各会場大会本部に以下を提示する。
① 各チームの登録選手は、JFA発行の選手証により確認する。不携帯選手の当該試合への出場は認めない。尚、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手の本人確認は、各会場本部にて各チーム初戦の６０分前に全選手を選手証により確認する。

15. 表 彰

(1) 0-40の部・0-50の部・0-60の部の優勝チームに表彰状と優勝カップを授与する。
(2) 2位・3位に表彰状を授与する。
(3) 0-40の部・0-50の部・0-60の部の優勝チームを、秋田県第１代表として東北シニアサッカー選手権大会に推薦する。ただし、各カテゴリーの優勝チームが、前年度のアキタウォーリアーズリーグの優勝チームの場合は、各カテゴリーの準優勝チームを秋田県第２代表として東北シニアサッカー選手権大会に推薦する。
(4) 0-70の部の優勝チームに表彰状を授与し、秋田県代表として東北シニアサッカー選手権大会に推薦する。
(5) 0-40の部の３位チームを東北シニアサッカーフェステバルに推薦する。

16. 傷害補償

(1) チームの責任において傷害保険に加入すること。大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催者側は原則として応急処置のみを行うものとする。

17. そ の 他

(1) 大会要項に規定されていない事項については秋田県サッカー協会シニア委員会において協議の上決定する。